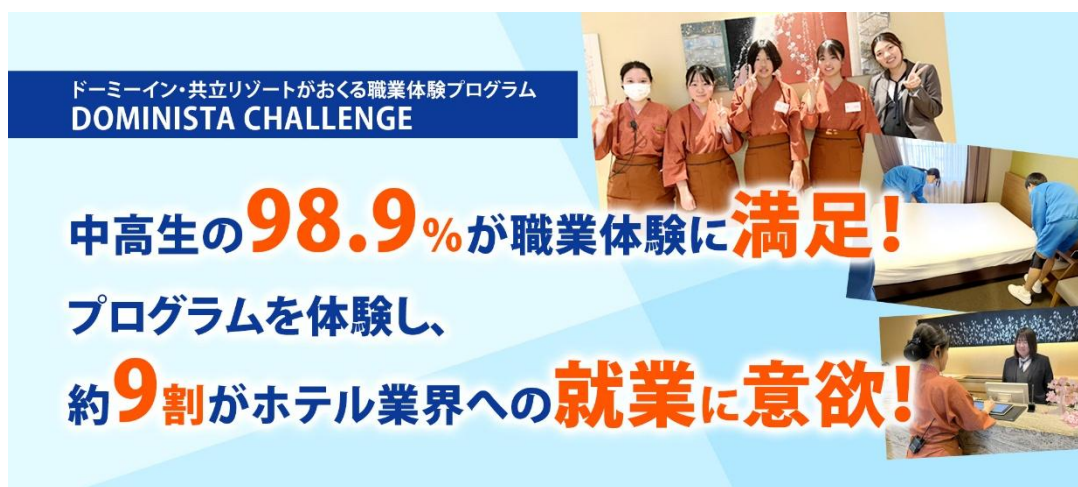


【中高生の満足度 98.9%！】
職業体験「DOMINISTA CHALLENGE」2025 年度総括レポート
～裏方の仕事に宿る「やりがい」と「チームワーク」を実感～

全国でビジネスホテル「ドミーイン」やリゾートホテル「共立リゾート」を運営する株式会社共立メンテナンス（以下、共立メンテナンス／代表取締役社長：中村 幸治／本社：東京都千代田区）は、中高生を対象とした職業体験プログラム「DOMINISTA CHALLENGE」の 2025 年度実施結果を公開いたします。



■「DOMINISTA CHALLENGE(ドミニスタチャレンジ)」とは

本プログラムは、フロントでのお客様対応や客室清掃、ベッドメイキングといったホテル運営を通じて、仕事の裏側や働く人の想いに触れるとともに、自らが生まれ育った土地を訪れるお客様との“接遇”を通して、誰かの役に立つことや協力し合うことの大切さを学び、“職業観”や“地域への愛着”を育む機会を提供するものです。これまで職場見学・職業体験・出張授業を含め、2025 年度は 79 校の学校からご依頼をいただき、多文化共生やキャリア教育の一環として多くの生徒の成長を支えてきました。

■アンケート調査結果

【調査概要】

調査対象：ドミーイン・共立リゾートにて「DOMINISTA CHALLENGE」に参加した中学生・高校生

調査方法：職業体験終了時のアンケートシート（書面）

有効回答数：92 名

※調査対象の定義：DOMINISTA CHALLENGE の中でも「1 日以上の実技体験（フロント業務・清掃等）」を伴うプログラムに参加した生徒

アンケート結果トピックス

1. 職業体験満足度は 98.9%！回答者の大多数が「とても満足した」と回答
2. 参加前は、ホテル業に対して、「大変そう」という先入観が多かった一方、体験後は「やりがい」や「チームワークの大切さ」への理解に繋がる
3. 印象に残ったプログラムは「客室清掃」や「インスペクション(客室清掃点検)」が上位に

「DOMINISTA CHALLENGE」アンケート結果

① 【「大変さ」の先に見えた「チームワーク」の重要性】

参加前、ホテルの仕事を「チームワークが大事」と捉えていた生徒はわずか 9 名でしたが、体験後は約 6.5 倍となる 59 名へと大きく増加しました。

一見個人の作業に見える客室清掃やインスペクション(客室清掃点検)も、スタッフ間での綿密な情報共有と連携があって初めて成り立つものであることを、体験を通して肌で感じ取っていただけたことがわかりました。参加前は「大変そう」という漠然としたイメージだったものが、参加後は「大変だったけれど、やりがいがあった(78 名)」というポジティブな理解へと大きく昇華されました。



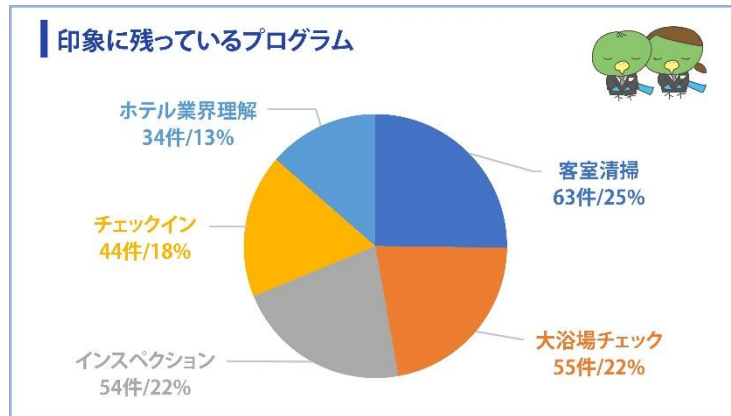
体験した生徒の感想(自由記述より抜粋)

手分けをしながら客室をチェックされていて、本当にチームワークが大事だなと思いました。ホテルの仕事を体験して、働いているスタッフさんがとてもかっこよく華やかに思いました。(高校 2 年)

最初は華やかで楽しそうな仕事だと思ったけど、実際にやってみるととても大変だということがわかりました。スタッフの方が複数人で連絡を取って協力して仕事をされているのを見て、自分が思っていたよりチームワークが大事な仕事だと思いました。(高校 2 年)

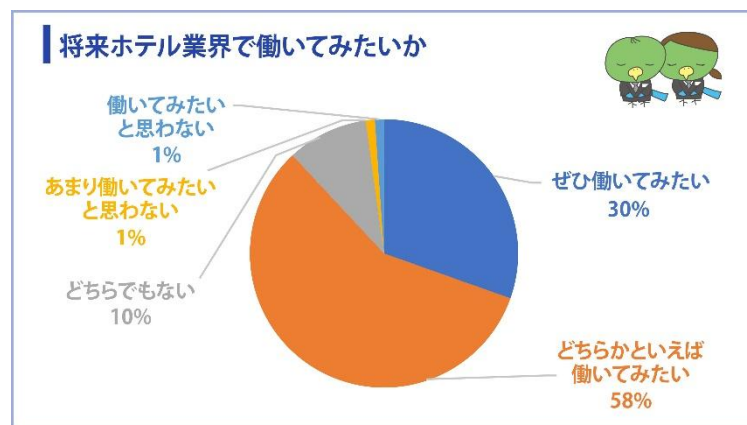
② 【お客様の快適さを守る「プロの誇り」を体感したことで、責任の重さを実感】

「印象に残っているプログラム(複数回答)」では、フロントでの「チェックイン(44 件)」を抑え、「客室清掃(63 件)」や、客室の最終確認を行う「インスペクション(54 件)」、さらには「大浴場チェック(55 件)」といった裏方の業務が上位を占めました。普段は目にするもののない舞台裏で、お客様の快適さを守るスタッフの徹底したこだわりを間近に体感したことが、生徒たちの納得感に繋がっています。



③ 【約 9 割がホテル業界への就業に意欲】

「将来ホテル業界で働きたいか」という問いに対し、「ぜひ働いてみたい」「どちらかといえば働いてみたい」と回答した生徒は合わせて 82 名（有効回答の約 9 割）にのぼりました。スタッフの情熱に触れ、働くことの厳しさとそれ以上の「やりがい」を肌で感じた経験は、生徒たちにとって単なる職業体験を超え、将来の選択肢を広げるきっかけとなっています。本プログラムは、次世代のホテルエを育むための貴重な一歩として、確かな手応えを残す結果となりました。



■体験した生徒の感想（自由記述より抜粋）

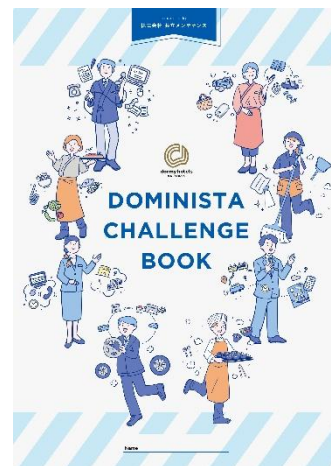
フロントの人が裏であんなに動いていてびっくりしました。効率的に仕事を進めるうえでチームワークが大事だと気付きました。また、一つひとつの仕事が、お客様が快適なひと時を過ごすためだということを学び、従業員の方の仕事の丁寧さや、優しさがホテルをすごく輝かせていてとても憧れを持ちました。（中学 2 年）

ホテル業は第一印象が大切でアイコンタクトやコミュニケーションが大事だと知り、仕事をするにあたっての大変さや、やるべきことをこなすことの大切さを学びました。インスペクションや大浴場チェックなど、見えていない部分が予想以上に大変だったからこそホテルで働くことのイメージが変わりました。より良いものにしようと、とても細かいところまで工夫しているところに感動し、将来ホテルで働きたいと思うほど楽しくてやりがいがありました。（中学 2 年）

■今後の展望

当社では、客室清掃や点検といったホテルの裏側を支えている業務を肌で感じていただける体験を軸に、職場見学や出張授業など、多角的なアプローチで「DOMINISTA CHALLENGE」を継続してまいります。

また、子どもたちがより直感的に仕事を理解できるよう、親しみやすいイラストを多用したオリジナル教材を新たに制作いたしました。来期より本教材を活用しながら、“人を思いやる心”や“働く喜び”に触れる機会を提供するとともに、地域への愛着を育み、地域社会の将来を担う人材の育成に寄与してまいります。



<ドーミーインとは>

寮事業のノウハウから続く我が家の寛ぎと快適性を備えたビジネスホテルチェーン。「快適に、シンプルに、“住むホテル”」をコンセプトに、スタンダードなビジネスホテルや和風プレミアムブランド「御宿 野乃」などのブランドを展開。国内 100 棟、海外 2 棟、計 102 棟展開。<https://dormy-hotels.com/dormyinn/>

<共立リゾートとは>

共立メンテナンスが運営するリゾートホテル事業。絶景を愉しむ「ラビスタ」シリーズやペットとの滞在を愉しむ「ルシアン」シリーズ、個性豊かな「和の湯宿」など、上質でありながら肩の凝らないおもてなしが味わえるリゾートホテル・癒しの湯宿。全国 43 棟に展開。

<https://dormy-hotels.com/resort>

<共立メンテナンスとは>

共立メンテナンスは 1979 年に設立し、企業の給食受託業務から事業を開始しました。学生寮・社員寮「ドーミー」を運営する寮事業、ビジネスホテル「ドーミーイン」・リゾートホテル「共立リゾート」を運営するホテル事業、高齢者向け住宅「ドーミーシニア」を運営するシニアライフ事業を展開しています。食・住・癒のサービスを通して、社会の発展に貢献してまいります。<https://www.kyoritsugroup.co.jp/>

■報道関係のお問い合わせ先

株式会社共立メンテナンス 広報部

TEL:03-5295-7072 FAX:03-5295-7061

EMAIL:pr-info@dormy.co.jp

■職業体験をご希望の学校様

株式会社共立メンテナンス ホテル人材開発部 DOMINISTA CHALLENGE 担当

TEL:03-5295-7877 FAX:03-5295-7833